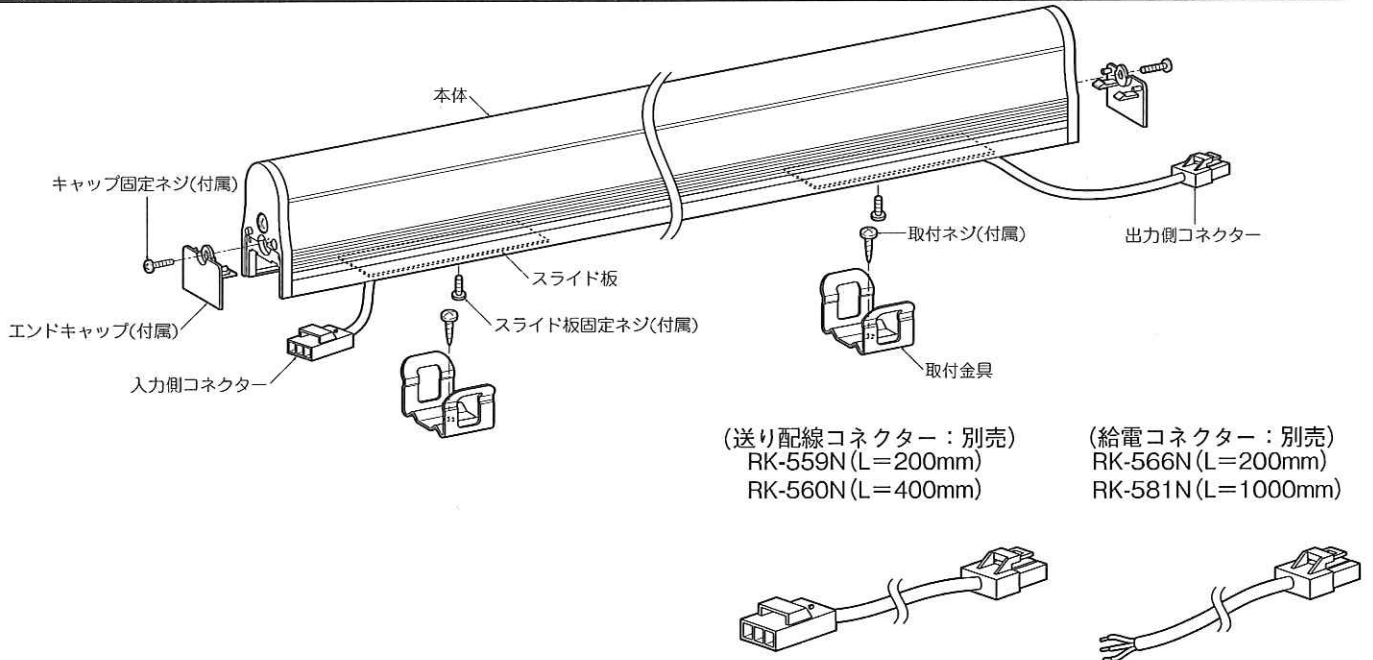


〔型番〕 ERX9427N, ERX9428N, ERX9429N, ERX9430N, ERX9434N, ERX9435N, ERX9436N, ERX9437N, ERX9438N, ERX9439N, ERX9440N, ERX9441N, ERX9442N, ERX9443N, ERX9444N, ERX9445N, RK-559N, RK-560N, RK-566N, RK-581N

◆各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です



※棚下灯としてご使用の場合は、必ずスライド板固定ネジとキャップ固定ネジを使用してください。
※長さ 300mm 製品 (ERX9442N, ERX9443N, ERX9444N, ERX9445N) の出力側コネクタには、送り配線コネクタ (RK-559N, RK-560N) を使用できません。

◆仕様

型番	光源色	長さ	定格 周波数	入力電圧	入力電流	消費電力	取付金具	最大 接続台数
ERX9430N	4000K	1200mm	50Hz /60Hz	AC100V	145mA	14.3W	4個	33台
ERX9429N	3500K			AC200V	75mA	14.3W		64台
ERX9428N	3000K			AC242V	64mA	14.4W		74台
ERX9427N	2500K							
ERX9437N	4000K	900mm		AC100V	104mA	10.3W	3個	46台
ERX9436N	3500K			AC200V	55mA	10.2W		87台
ERX9435N	3000K			AC242V	48mA	10.3W		99台
ERX9434N	2500K							
ERX9441N	4000K	600mm		AC100V	78mA	7.7W	2個	61台
ERX9440N	3500K			AC200V	43mA	7.8W		110台
ERX9439N	3000K			AC242V	39mA	8.0W		122台
ERX9438N	2500K							
ERX9445N	4000K	300mm	AC100V	46mA	4.4W	2個	104台	
ERX9444N	3500K		AC200V	31mA	4.6W		152台	
ERX9443N	3000K		AC242V	30mA	4.8W		161台	
ERX9442N	2500K							

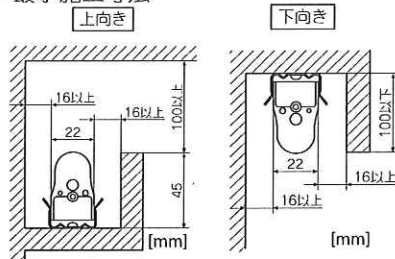
※器具を連結させる際は、合計の電流値が4800mA以下でご使用ください。

◆LED光源について

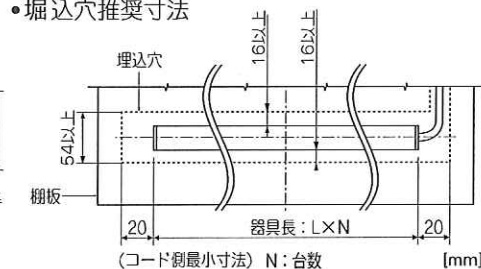
- ・ LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご
- ・ パイロットランプを内蔵したスイッチとの組み合わせでは、LEDが完全に消灯しない場合があります。
- ・ ラジオやテレビなどの音響機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。
- ・ 赤外線リモコンを採用したテレビなどの近くで点灯しますと 誤動作する場合があります。

◆施工に関する注意

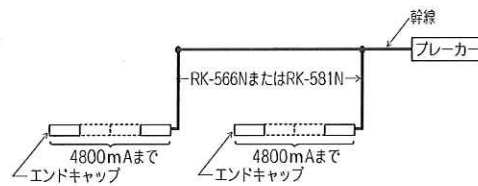
・最小施工寸法



・掘込穴推奨寸法



・連結配線方法



⚠ 直接日光のあたる場所に取付けの場合、昼間は点灯させないでください。器具短寿命・火災の原因となります。

⚠ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

◆取付方法

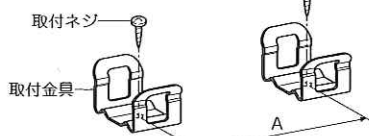
- 安全確保のため、電源ブレーカーおよび、電源スイッチを遮断してください。

⚠ 感電の原因となります。

- 器具重量に耐えるよう、取付面の強度を確保してください。

⚠ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下・破損の原因となります。

- 取付金具を付属の取付ネジで確実に取付けてください。



型番	A (取付ピッチ)	連結金具
ERX9430N, ERX9429N ERX9428N, ERX9427N	100mm~340mm	4個
ERX9437N, ERX9436N ERX9435N, ERX9434N	100mm~340mm	3個
ERX9441N, ERX9440N ERX9439N, ERX9438N	100mm~420mm	2個
ERX9445N, ERX9444N ERX9443N, ERX9442N	100mm~150mm	2個

※縦方向に取付ける場合は、器具が動かないように片側に当りを付けるなどの対処をしてください。

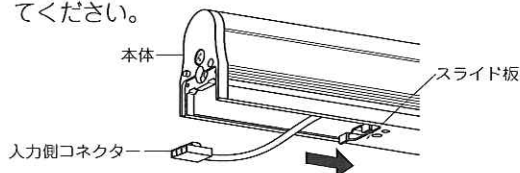
⚠ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下・破損の原因となります。

- 給電コネクタ (RK-566N, RK-581N: 別売) と電源線アース線を結線してください。

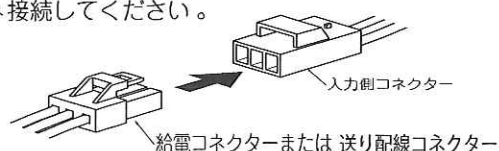
⚠ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

⚠ 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を必ず行ってください。火災・感電の原因となります。

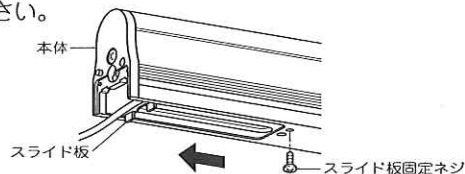
- 本体裏側のスライド板を開き、入力側コネクタを取り出してください。



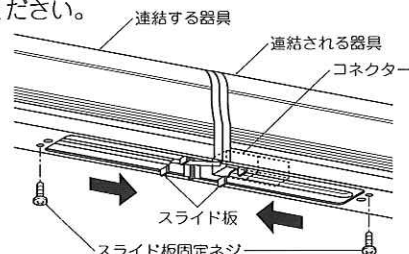
- 入力側コネクタに給電コネクタ (別売) を確実に差し込み接続してください。送りの場合は送り配線コネクタ (別売) を確実に差し込み接続してください。



- 接続したコネクタを本体内に収納し、スライド板を閉じてください。

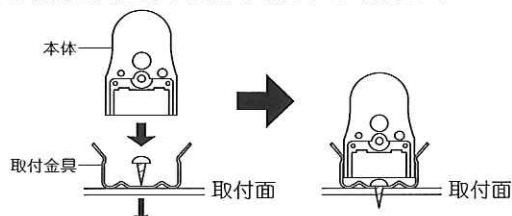


- 連結する場合は接続したコネクタを連結される器具内に収納し、連結する器具と連結される器具のスライド板を閉じてください。

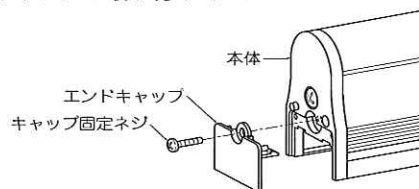


※棚下灯としてご使用の場合は、付属のスライド板固定ネジでスライド板を確実に固定してください。

- 本体を取付金具にはめ込んで取付けてください。



- 末端には、付属のエンドキャップを取り付けてください。器具底面から給電する場合においても付属のエンドキャップを取り付けてください。



⚠ 取付けが不十分な場合、器具落下・破損の原因となります。

◆連結に関する注意

- 連結する場合は、取付金具に完全にはめ込まないで、連側が取付金具からはずした状態にしてください。

※下向き取付けの場合は、器具が落下するおそれがありますので器具を支えながら作業してください。

